

議案番号	件名	付託委員会	審議結果
第34号議案	平成23年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計予算	厚生委員会	原案可決
第35号議案	平成23年度長崎市病院事業会計予算	厚生委員会	〃
第36号議案	平成23年度長崎市水道事業会計予算	建設水道委員会	〃
第37号議案	平成23年度長崎市下水道事業会計予算	建設水道委員会	〃
議第1号議案	長崎市議会委員会条例の一部を改正する条例	委員会付託省略	可決
議第2号議案	尖閣諸島を初め我が国の領土・領海を守る体制整備を求める意見書について	委員会付託省略	〃
請願第1号	長寿祝金支給を拡充し、高齢者への思いやりを広げていただく請願について	厚生委員会	不採択
請願第2号	「保育」を守るための請願について	厚生委員会	採択
請願第3号	尖閣諸島をはじめ我が国の領土領海を守る体制整備を求める請願について	文教経済委員会	〃
請願第4号	新市立病院に結核病床の設置を求める請願について	厚生委員会	不採択
請願第5号	「第二種健康診断受診者証」の改善に関する請願について	厚生委員会	〃
請願第6号	安心でおいしい主食を保育所の3歳児・4歳児・5歳児に提供することに関する請願について	厚生委員会	〃

2月22日の本会議において、市長から平成23年度施政方針が表明されました。その中で「これまで取り組んできた市政運営」について、次のとおり述べられました。

施政方針(抄)

本定例会は、私にとりまして、長崎市長として今任期最後の定例会でありますので、これまで取り組んできました市政運営について振り返るとともに、所信の一端を申し上げます。

私が平成19年4月に多くの市民の皆様のご支援をいただき、市政運営の重責を担うようになってから4年の歳月が流れようとしています。私は市長就任当初から、激しい変革の時代をしっかりと乗り切り、市民が暮らしやすい、魅力的なまちづくりを進めることを信念として市政の推進に全力を傾けてきました。この間、多くの市民の皆様や議員の皆様から温かいご指導、ご助言をいただいたことを深く感謝申し上げます。

顧みますと、就任した当時から変革の時代の真っ只中であって、国・地方を通じた行財政改革は必須の課題であり、様々な行政課題への迅速で的確な対応が必要な状況でした。このことから、長崎市においても、自己決定・自己責任が求められる地方分権時代にふさわしい、効果的で効率的な行財政運営を行うため、自主財源の確保はもとより、人件費をはじめとした歳出の徹底した見直しと施策の重点化を図ってきました。

この施策の重点化を図る指針として掲げたのが、「個性的なまちをつくる」「暮らしやすいまちをつくる」「みんなでまちをつくる」という3つの方向性です。そのなかで、早急に対応すべきもの、時間をかけて戦略的に対応するものという仕分けをしながら市政運営を行ってきました。

一年目は種を蒔く年と位置付け、二年目は3つの方向性の定着とその方向性に沿った具体的な施策・事業をスタートさせるという視点で取り組み、さらに、三年目以降は、この方向性によるまちの将来像をイメージするなかで、長崎という都市をより磨き、世界のどこにもない魅力的なまちをめざすということを強く意識して、「長崎化」に取り組むとともに、市民と行政が協力してまちづくりを進めていくための仕組みづくりや実践活動に力を入れてきました。

これらの取組みは、成果が得られているものもあれば、まだ、道半ばのものもあります。市民が暮らしやすく、魅力的なまちになるために、今後もしっかりと取り組むことが重要であると思っています。

また、厳しい経済情勢や雇用情勢のもと、地元経済の活性化に資する経済対策には特に力を入れて取り組んできました。

本年度においても「市民の暮らしを守る」ために、引き続き景気・雇用対策に積極的に取り組む必要があると考えています。